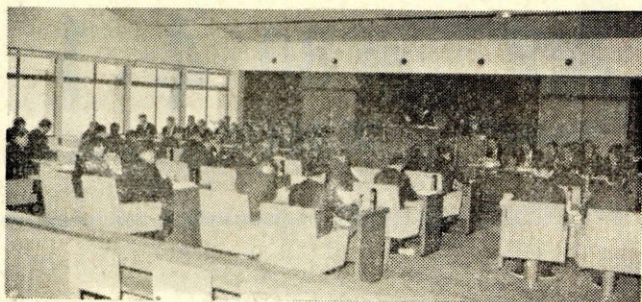




昭和55年度

一般会計当初予算の総額は

53億9千734万円

～ 前年度に比べ11.3パーセントの伸び ～

3月定例市議会は、3月8日午前9時から開かれ、27日までの20日間の会期で行われました。この議会では、おもに昭和55年度予算や昭和54年度予算の補正などが審議されました。

高橋市長は新年度予算説明の前に、「昭和55年度の国における経済、財政運営の基本は、流動的な国際経済情勢や警戒を要する物価動向等諸問題が予想されます。景気の動向についても、必ずしも予測を許されない厳しい社会情勢の中で、物価の安定を図りつつ、景気の自律的拡大基調を維持するとともに国、地方を通じ、著しい収支不均衡に陥っている財政の体質を改善し、今

後の国民生活の充実、経済の安定成長を期するための、財政の対応力の回復を図ることにあるといわれています。

従つて、地方公共団体においても、このような観点から 昭和55年度の予算編成にあつては、国と同一の基調により、経済の着実な発展に配慮しつつ財政の健全化を進めるため、まず昭和50年度以降現下の地方財政が、財源対策債など多額の借入れによつて、収支の均衡が保たれているという状況を十分に認識し、行政の効率化、簡素化を進めるとともに 歳出面の節減合理化歳入面の負担の公平確保と財源充実等により、限られた財源の重点的かつ効率的な配

分に徹することも基本として、節度ある財政運営に努めたい。特に文教施設の整備をはじめ住民生活、福祉充実の基盤となる、社会資本の整備、市民に密着した諸施策を積極的に推進するよう、昭和55年度の予算の編成を行つた。」との55年度の施政方針と議案に対する提案理由の説明を行いました。会期中の10日・13日の本会議において一般質問及び54年度補正予算など9議案と専決処分承認、報告などを審議可決し、残る議案全部については14日から26日までの間に常任委員会ごとに付託し審議されたのち、27日の本会議において議案のすべてを可決して閉会しました。

予算のあらまし

昭和55年度の一般会計当初予算総額は、53億9,734万3千円で、前年度当初予算に比し、5億4,714万3千円の増で、11.3%の伸びとなります。

歳入面では、次の表のように市税15億9,878万6千円、国庫支出金10億1,538万1千円、地方交付税9億7,960万円、県支出金 5億8,861万4千円、諸収入4億2,316万円の順となっています。

市税は前年度対比は、16.6%の伸びとなっています。この内容は、市民税個人については前年度実績に対し普通徴収分5%、特別徴収分9%の伸びを期待し、法人分については前年度実績額程度を計上しました。固定資産税及び都市計画税は、前年度実績見込額の10%の伸びを見ており、その他の税についても前年度実績額程度を見込み計上しました。

地方交付税は前年度に比し、8.6%の伸びを見ておりますが、前年度普通交付税交付額の5%の増を見込んで計上しました。

国庫支出金は前年度に比し、14.5%の増です。国庫負担金は、国庫負担法にもとづく民生費、教育費、災害復旧費に係るものです。国庫補助金は、総務費、民生費、衛生費、労働費、農林水産費、土木費、消防費、教育費など各種事業に対する補助金です。

県支出金は前年度に比し、19.4%の伸びで県の負担となる額を計上したものです。

諸収入は前年度に比し、16.6%の伸びで国民年金印紙の売捌料、市史民俗編売上金などの収入を計上したものです。

一般会計歳入・歳出の状況

歳 入				歳 出			
款	予算額	構成比	伸率	款	予算額	構成比	伸率
	千円	%	%		円	%	%
市 税	1,598,786	29.6	16.6	議 会 費	84,247	1.6	2.3
地方譲与税	39,000	0.7	10.5	総 務 費	616,165	11.4	△ 4.6
自動車取得税	45,000	0.8	36.4	民 生 費	1,434,887	26.6	17.6
交付金				衛 生 費	286,463	5.3	25.9
地方交付税	979,600	18.1	8.6	労 働 費	54,694	1.0	15.2
交通安全対策				農林水産業費	1,009,926	18.7	14.1
特別交付金	4,000	0.1	△20.0	商 工 費	97,833	1.8	7.7
分担金及負担金	119,099	2.2	39.6	土 木 費	538,407	10.0	△ 0.4
使用料及手数料	42,911	0.8	25.3	消 防 費	158,147	2.9	7.9
国庫支出金	1,015,381	18.8	14.5	教 育 費	694,146	12.8	21.4
県 支 出 金	588,614	10.9	19.4	災 害 復 旧 費	36,036	0.7	△37.5
財 産 収 入	41,827	0.8	△46.9	公 債 費	340,288	6.3	10.1
寄 附 金	34,965	0.7	139.9	諸 支 出 金	21,104	0.4	39.9
繰 越 金	100,000	1.9	△28.0	予 備 費	25,000	0.5	150.0
諸 収 入	423,160	7.8	16.6				
市 債	365,000	6.8	△10.7				
歳 入 合 計	5,397,343	100.0	11.3	歳 出 合 計	5,397,343	100.0	11.3